

ねん がつ にち
2016年11月14日

にほん す がいこくじん みなさま
日本にお住まいの外国人の皆様へ

ほうむしょうじんけんようごきよく
法務省人権擁護局
こうえきざいだんほうじんじんけんきょういくけいはつすいしんせんたー
公益財団法人人権教育啓発推進センター

がいこくじんじゅうみん たいしやう あんけーと ちやうさ きやうりよく ねが
外国人住民を対象としたアンケート調査へのご協力をお願い

ちやうさ もくてき ○調査の目的について

ほうむしょう じんけんようごきかん ぜんこく ほうむきよく ちほうほうむきよく がいこくじん たい
法務省の人権擁護機関では、全国にある法務局・地方務局などで外国人に対す
る偏見や差別を解消するために日々様々な啓発活動を行い、また、人権に関する
へんけん さべつ かいしやう ひびさまさま けいはつかつどう おこな じんけん かん
相談に応じています。

このような取組をさらに充実させるため、このたび、日本に居住する外国人の
かたがた たいしやう さべつ へんけん かん けいけん くに しさく
方々を対象に、差別や偏見を感じた経験や、国の施策などについておたずねする
あんけーと ちやうさ おこな
アンケート調査を行わせていただくことにしました。

日本に住む外国人の方の中には、留学や仕事などで一時的に日本に居住している
にほん がいこくじん かた なか りゅうがく しごと いちじてき にほん きやじゅう
方もいれば、日本で生まれ育ち、今後も日本で生活することを予定している方もい
かた にほん う そだ こんご にほん せいかつ やてい
て、その状況は人によって様々であると思いますが、それぞれの状況に応じて、
にほん さいべつ へんけん かん
日本における差別や偏見などについてどのように感じているかを明らかにしたい
と かんが ちやうさこうもく なか じしん むかんけい おも ぶん
考えています。調査項目の中には、あなた自身とは無関係と思われるものも含ま
れているかもしれませんが、上記のような趣旨ですので、調査へのご協力をよろ
しくお願ひいたします。

かいとうほうほう ○回答方法について

ふうとう なか にほんご えいご おも げんご ほん
封筒の中には、日本語・英語のほか、あなたが使用していると思われる言語に翻
やく ちやうさひやう はい
訳された調査票が入っておりますので、そのなかで、あなたが回答しやすい言語の
ちやうさひやう えら かいとう きにゅう かいとう きにゅう ちやうさひやう どうふう
調査票を選んで、回答を記入してください。回答を記入した調査票のみを同封の
へんしんようふうとう ふうにゆう がつ にち げつ ぽすと どうかん
返信用封筒に封入した上で、12月5日(月)までにポストに投函してください。
きって は ひつよう
切手を貼る必要はありません。

こうえきざいだんほうじんじんけんきょういくけいはつすいしんせんたー ○公益財団法人人権教育啓発推進センターについて

こんかい ちやうさ ほうむしょうじんけんようごきよく こうえきざいだんほうじんじんけんきょういくけいはつすいしんせんたー
今回の調査は、法務省人権擁護局から、公益財団法人人権教育啓発推進センター
い か じんけんせんたー い いたく おこな じんけんせんたー
(以下「人権センター」と言います。)に委託して行っています。人権センターは、
じんけん かん そうごうてき きやういく けいはつおよ ぶきゆうじぎやう ちやうさ けんきゆうじぎやう
人権に関し、総合的な教育・啓発及び普及事業や、調査・研究事業などを行っており、
ほうむしょう ながねん じんけんけいはつきやうざい さくせい ちやうさ けんきゆう いたく
法務省も、長年にわたり、人権啓発教材の作成や調査・研究などを委託するな
どしています。

○あなたへ本調査票が送られた経緯と個人情報の取扱いについて

法務省の人権擁護機関と人権センターでは、外国人住民の方々のお名前や住所などを把握しておりません。そこで、外国人住民の比較的多い地方公共団体に協力を依頼し、その管理する住民情報の中から、18歳以上（2016年9月30日現在）の外国人の住民を無作為に1つの地方公共団体当たり合計500名抽出し、調査票等を郵送してもらいました。

あなたの所に調査票が送られてきたのは、あなたがお住まいの地方公共団体がこの調査に協力し、住民情報から無作為に抽出した結果、あなたに協力をお願いすることになったからです。調査票を郵送する事務は地方公共団体において行っていますので、あなたの氏名や住所などの個人情報は、一切、人権センターや法務省には提供されておりません。地方公共団体においても、抽出した情報は、調査票の郵送以外の目的には使用しません。

返送していただいた回答は人権センターにおいて集計しますが、回答は無記名であり、個人を特定することはできません。調査結果の分析に必要な範囲で、あなたの性別、年齢、国籍なども回答していただきますが、これらの情報を上記の目的以外で利用することはありません。いただいた回答は人権センターにおいて責任をもって管理し、集計後、速やかに廃棄いたしますので、安心して回答してください。

調査結果については、外国人の人権問題について人々に広く情報提供するために、その集計結果を公表することを考えておりますが、個々の回答を公表したり、公表内容から個人が特定されたりすることは決してありません。また、地方公共団体毎の結果については、各地方公共団体の施策にも活かしていただくために、各地方公共団体にデータとして提供する予定です。

○調査に関する問い合わせについて

この調査についてのご質問、ご意見などは、人権センターにおいて受け付けておりますので、下記までご連絡下さい。あなたがお住まいの地方公共団体においては、本調査に対する質問などには対応できませんのでご留意下さい。

【問い合わせ先】公益財団法人 人権教育啓発推進センター	
○電話（日本語でのみ対応）	03-5777-1802
受付時間	月曜～金曜 9時00分～17時00分
○メール（各国語に対応）	postman@jinken.or.jp
※いただいたメールの翻訳などのため、回答に時間を要する場合があります。	

お手数をおかけいたしますが、日本の人権擁護の取組をより良いものとし、皆さんにとっても暮らしやすい社会を実現するためにも、本調査へのご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

記入した調査票のみを同封の返信用封筒に入れて、12月5日(月)までにポストに入れて下さい。切手を貼る必要はありません。
返信用封筒にあなたの名前や住所を書く必要はありません。

料金受取人払郵便

芝居承認

9562

差出有効期間
平成29年4月
30日まで

(切手不要)

105-8790

138

東京都港区芝大門2-10-12

公益財団法人 人権教育啓発推進センター
(法務省委託) 行

|||||

みんなで築こう 人権の世紀
～考えよう 相手の気持ち 未来へつなげよう 違いを認め合う心～

法務省人権擁護局

人権が「つなげよう」人KEN まもる君

人KEN あゆみちゃん

がいこくじんじゅうみん あんけーとちょうさ ちょうさひょう
外国人住民アンケート調査（調査票）

ねんど ほうむしやういたくじぎやう
(2016年度 法務省委託事業)

こうえきざいだんほうじん じんげんきやういくけいはつすいしんせんたー
公益財団法人 人権教育啓発推進センター

きにゆう ねが
ご記入にあたってのお願い

1. ほうむしやう じんげん かん とりくみ じゅうじつ あんけーとちょうさ
法務省の人権に関する取組を充実させるため、アンケート調査に
ご協力ください。
2. かくしつもん かいとう ねが ばんごう
各質問の回答は、あなたに最も当てはまる番号を○でかこんで下
さい。○の数は、質問の最後に「(1つに○)」、「(あてはまるもの全
てに○)」などと指定しています。
3. ぐたいてき ないやう きにゆう しつもん ばあい くらん
具体的な内容をご記入いただく質問もあります。その場合は、空欄
に具体的な内容を記入して下さい。あなたのよく使う言語で記入し
ていただいてもかまいません。
4. きにゆう ちょうさひょう どうふう へんしんやうふうとう い がつ にち
記入した調査票のみを同封の返信用封筒に入れて、12月5日
(月)までにポストに入れて下さい。切手を貼る必要はありません。
5. あんけーと むさめい だれ かいとう とくてい
アンケートは無記名ですので、誰が回答したのか特定されること
はありません。
6. かいとう ちょうさ もくてき りやう
いただいた回答は、調査の目的以外で利用することはありません
ので、安心してお答え下さい。答えるのが困難な質問には、無理に
回答しなくてもかまいません。
7. ほんちょうさ しょうさい どうふう がいこくじんじゅうみん たいしやう あんけーとちょうさ
本調査の詳細は同封の「外国人住民を対象としたアンケート調査
へのご協力をお願い」をご覧下さい。本調査に関するお問い合わせ
先も、ここに記載されています。

【1. はじめに、^{ちいき}地域での^{にほんじん}日本人との^あつき合いについてお聞きします。】

(1-1) あなたは、^{ふだん}普段の^{せいかつ}生活で^{にほんじん}日本人との^あつき合いがあります(ありました)か? (あてはまるもの^{すべて}全てに○)

1. ^{いっしょ}一緒に^{はたら}働いている (働いていた)。
2. ^{がっこう}学校で^{いっしょ}一緒に^{べんきょう}勉強している (していた)。
3. ^{ゆうじん}友人として^あつき合っている (つき合っていた)。
4. ^{じぶん}自分または^{しん}親せきが、^{にほんじん}日本人と^{けっこん}結婚して^{にほん}日本に^す住んでいる (住んでいた)。
5. ^{こくさいこうりゅう}国際交流の^{ぐるーぷ}グループで^{いっしょ}一緒に^{かつどう}活動している (していた)。
6. その他、^{ちいき}地域の^{ぐるーぷ}グループなどで^{いっしょ}一緒に^{かつどう}活動している (していた)。
7. ^{にほんじん}日本人と^{ていど}あいさつ程度の^あつき合いはある (あった)。
8. ^{にほんじん}日本人の^し知り合いは^あいないし、^あつき合ったこともない。
9. その他 ()

(1-2) ^{にほん}日本では、^{ちいき}地域の^{じゅうみん}住民が、^{ちょうないかい}町内会・^{じちかい}自治会などという^{なまえ}名前の^{だんたい}団体を作り、^{じゅうみんどうし}住民同士の^{こうりゅうかつどう}交流活動等をする^{こと}ことがあります。あなたは^{じぶん}自分が^す住んでいる^{ちいき}地域に、^{ちょうないかい}こうした^{じちかい}町内会・^{じちかい}自治会がある^{こと}を知っていますか? (1つに○)

1. ^し知っている。
2. ^し知らない。

「1. ^し知っている」と答えた方にお聞きします。^{ちょうないかい}町内会・^{じちかい}自治会に入っていますか? (1つに○)

1. ^{はい}入っている。
2. ^{はい}入っていない。
3. ^{はい}入っていたが^{たいかい}退会した。

「2. ^{はい}入っていない。」「3. ^{はい}入っていたが^{たいかい}退会した。」と答えた方にお聞きします。その^{りゆう}理由を^{おし}教えて^{くだ}下さい。(あてはまるもの^{すべて}全てに○)

1. ^{はい}入り方が^{かた}わからない。
2. ^{はい}入ろうとしたが^{ことわ}断られた。
3. ^{はい}入る^{メリット}メリットが^{かん}感じられない。
4. ^{かいひ}会費が^{たか}高い。
5. ^ななじめない。
6. その他 ()

(1-3) あなたは、^{ちいきしゃかい}地域社会で暮らすために必要な^{ひつよう}情報をどこから^え得ていますか？(あてはまるもの^{すべて}の全てに○)

1. ^{にほんじん}日本人の^{ゆうじん}友人・^{ちじん}知人
2. ^{おな}同じ^{くに}国(地域)出身の^{しゅっしん}友人・^{ゆうじん}知人
3. ^{おな}同じ^{くに}国(地域)出身の人が^{あつ}集まる^{だんたい}団体・^{しせつ}施設・^{みせ}店など
4. ^し市区町村・^{とどう}都道府県^{まどぐち}の窓口
5. ^し市区町村・^{とどう}都道府県^{こうほうし}の広報紙・^{うまぶさい}ウェブサイト等
6. ^{こくさいこうりゅう}国際交流に関する^{かん}NPO^{だんたい}団体等
7. ^{てれび}テレビ・^{しんぶん}新聞・^{ざっし}雑誌・^{いんたーねっとう}インターネット等
8. ^{ひつよう}必要な情報をどのようにして^え得ればよいかわからない。
9. その他 ()

【⇒つぎの^{ページ}に進んで^{すす}ください。】

【2. 日本社会における差別・偏見の有無についてお聞きします。】

(2-1) あなたは日本で過去5年の間に、住む家を探したことがありますか？
(1つに○)

- 1. ある。
- 2. ない。

「1. ある。」と答えた方にお聞きします。そのときに、次のような経験をした
ことがありますか？ (それぞれ1つに○)

外国人であることを理由に入居を断られた。	1. ある	2. ない
日本人の保証人がいないことを理由に入居を断られた。	1. ある	2. ない
『外国人お断り』と書かれた物件を見たので、あきらめた。	1. ある	2. ない

これらの他に、住む家を探したときに差別や偏見を感じたことがあれば、書いて
下さい。

(2-2) あなたは日本で過去5年の間に、仕事を探したり、働いたりしたことがありますか？(パート、アルバイトも含む)

1. ある。
2. ない。

「1. ある。」と答えた方にお聞きします。そのときに、次のような経験をしたことがありますか？(それぞれ1つに○)

外国人であることを理由に就職を断られた。	1. ある	2. ない
同じ仕事をしているのに、賃金が日本人より低かった。	1. ある	2. ない
勤務時間や休暇日数などの労働条件が日本人より悪かった。	1. ある	2. ない
外国人であることを理由に、昇進できないという不利益を受けた。	1. ある	2. ない
外国人であることを理由に解雇された。	1. ある	2. ない
上司から外国人であることを隠すよう指示された。	1. ある	2. ない

これらの他に、日本で仕事を探したり、働いたりしたときに差別や偏見を感じたことがあれば、書いて下さい。

【⇒つぎのページに進んで下さい。】

(2-3) あなたは日本にほんで過去かこ5年ねんの間に、外国人がいこくじんであることを理由りゆうに、お店みせやレストランなどへの入店にゆうてんやサービスさーびすの提供ていきようを断ことわられたことがありますか？(1つに○)

1. よくある。
2. たまにある。
3. ない。

「1. よくある。」「2. たまにある。」に○をつけた方かたにお聞ききします。どのようことわなときに断ことわられたのか具体的ぐたいていに教おしえて下ください。

(2-4) あなたは日本にほんで過去かこ5年ねんの間に、外国人がいこくじんであることを理由りゆうに侮辱ぶじよくされるなど差別的さべつてきなことを直接ちよくせつ言いわれたことがありますか？(1つに○)

1. よくある。
2. たまにある。
3. ない。

「1. よくある。」「2. たまにある。」に○をつけた方かたにお聞ききします。誰だれから言いわれましたか？(あてはまるもの全すべてに○)

1. 日本人にほんじんのパートナーぱーとなー (恋人こいびとや結婚けっこん相手あいて)
2. 日本人にほんじんのパートナーぱーとなーの親族しんぞく
3. 職場しょくばの上司じようしや同僚どうりよう・部下ぶか, 取引先とりひきさき
4. 学校がっこうの教師きょうしや生徒せいと, 生徒せいとの保護者ほごしゃ
5. 日本人にほんじんの知人ちじん・友人ゆうじん
6. 近隣きんりんの住民じゆうみん
7. 公務員こうむいんや公共交通機関こうきようこうつうきかんの職員しよくいん
8. 店みせ・レストランれすとらんの従業員じゆうぎやういん
9. 見知らぬ人みしらぬひと
10. その他た ()

(2-5) あなたは日本で過去5年の間に、次のような経験をすることがありますか？(それぞれ1つに○)

	よくある。	たまにある。	ない。
職場や学校の人々が外国人に対する偏見を持っていて、人間関係がうまくいかなかった。	1	2	3
職場・学校で、外国人であることを理由にいじめを受けた。	1	2	3
名前が日本人風でないことによって嫌がらせを受けた。	1	2	3
日本語がうまく使えないことで嫌がらせを受けた。	1	2	3
知らない人からジロジロ見られた。	1	2	3
バスや電車、ショッピングセンターなどの公の場で自分を避けるようにされた。	1	2	3
近所の住民になかなか受け入れてもらえない。	1	2	3
人に話しかけたが無視された。	1	2	3
日本人との交際・結婚に際し、外国人であることを理由に相手の親族から反対された。	1	2	3
日本人の家族や親族などから、自分の子どもに出身国(地域)の文化を教えるはいけないと言われた。	1	2	3
日本人の家族や親族などから、出身国(地域)やその文化について、侮辱されたり、からかわれたりした。	1	2	3
日本人の家族や親族などから、日本人風の名前を名乗るように促された。	1	2	3

これらの他に、日本人が外国人に対して偏見を持っていると感じた経験があれば、書いて下さい。

【⇒つぎのページに進んで下さい。】

【3. 外国人に対する差別的な表現についてお聞きします。】

(3-1) 日本に住む外国人を排除するなどの差別的なデモ、街頭宣伝活動をしているのを、見たり、聞いたりしたことはありますか？（それぞれ1つに○）

	よくある。	たまにある。	ない。
直接見た。	1	2	3
インターネットで見た。	1	2	3
テレビ、新聞、雑誌等のメディアを通じて見聞きした。	1	2	3
家族や知り合いなどから聞いた。	1	2	3

上記1～2に1つでも○をつけた方は、それを見たり、聞いたりした時にどのよう
うに感じましたか？（あてはまるもの全てに○）

1. 不快に感じた。
2. 許せないと感じた。
3. なぜそのようなことをするのか不思議に感じた。
4. 日本で生活することに不安や恐怖を感じた。
5. 日本人や日本社会に対する見方が悪くなった。
6. 何も感じなかった。
7. その他（)

(3-2) あなたは、普段インターネットを利用することがありますか？(1つに○)

- 1. ある。
- 2. ない。

「1. ある。」と答えた方は、インターネットを利用している時に、次のような経験がありますか？(それぞれ1つに○)

	よくある。	たまにある。	ない。
日本に住む外国人を排除するなどの差別的な記事、書き込みを見た。	1	2	3
上記のような記事、書き込みが目に入るのが嫌で、そのようなインターネットサイトの利用を控えた。	1	2	3
自分のインターネット上の投稿に、差別的なコメントを付けられた。	1	2	3
差別を受けるかもしれないので、インターネット上に自分のプロフィールを掲載するときも、国籍、民族は明らかにしなかった。	1	2	3

インターネット上の外国人に対する差別的表現について、感じたことがあれば、書いて下さい。

【⇒つぎのページに進んで下さい。】

【4. 差別や偏見をなくすための施策についてお聞きします。】

(4-1) 外国人に対する差別や偏見をなくすために、国や地方公共団体には、どのような取組が必要だと思いますか？(あてはまるもの全てに○)

1. 外国人の文化や生活習慣の違いを認めてお互いを尊重することを積極的に啓発する。
2. 日本人に、外国人の風習や習慣等を周知する。
3. 日本人に、外国人の法的地位や権利、生活状況等について、正確な知識を伝える。
4. 地域社会の活動に外国人の参加を促すなど外国人と日本人との交流の機会を増やす。
5. 外国人が差別等を受けた際の相談体制を充実させる。
6. 外国人への差別を禁止する法律・条例の整備
7. 特別なことは必要ない。
8. 分からない。
9. その他 ()

(4-2) 子どもの教育に関して希望すること、心配していることがありますか。(あてはまるもの全てに○)

1. 日本語が不十分なので、授業についていけるか心配している。
2. 学校では日本語ばかり使い、母語・母国語が使えなくなっている。母語・母国語を学べる場がほしい。
3. 子どもを学校に通わせる方法が分からず、不安。日本の学校制度の案内がほしい。
4. 子どもを日本で高等学校以上に進学させたい。
5. 学校で子どもが名前(本名)や国籍などを理由にからかわれたり、いじめにあったりしないか心配である。
6. 学校に多文化教育・人権教育の専門職を設置してほしい。
7. 特にない。
8. その他 ()

(4-3) あなたは、差別^{さべつ}などを受けた^うときに、どこかに相談^{そうだん}したことがありますか。(1つに○)

1. ある。
2. 差別^{さべつ}などを受けた^うことがあるが、相談^{そうだん}したことはない。
3. 差別^{さべつ}などを受けた^うことがない。

「1. ある。」と答^{こた}えた方^{かた}にお聞^ききします。どこに相談^{そうだん}しましたか？(あてはまるもの全^{すべ}てに○)

1. 国^{くに}・地方自治体^{ちほうじちたいとう}等の公的機関^{こうてききかん}の相談窓口^{そうだんまどぐち}
2. 大使館^{たいしかん}・領事館^{りょうじかん}
3. 弁護士^{べんごし}
4. 同じ国^{おなくに}(地域^{ちいき})の出身者^{しゅっしんしゃ}による団体^{だんたい}
5. 職場^{しょくば}や学校^{がっこう}の人々^{ひとびと}
6. 家族^{かぞく}・親族^{しんぞく}
7. 日本人^{にほんじん}の知人^{ちじん}や友人^{ゆうじん}
8. 同じ国^{おなくに}(地域^{ちいき})出身^{しゅっしん}の知人^{ちじん}や友人^{ゆうじん}
9. その他^た()

【⇒つぎのページ^{ぺーじ}に進^{すす}んで下^{くだ}さい。】

(4-4) 全国の主な都市にある法務省の出先機関である法務局・地方法務局では、人権に関する相談を無料で行っており、英語・中国語での相談に応じる電話相談窓口（英語：0570-090911 中国語：0570-050110）があるほか、一部の法務局では英語・中国語以外の通訳者を置いた外国人のための人権相談所を定期的に開設しています。

このような人権相談窓口を知っていますか？（1つに○）

1. 知っている。
2. 知らない。

このような人権相談窓口を利用したいと思えますか？（1つに○）

1. 利用したい。
2. 利用したくない。
3. 利用したいがしにくい。

「2. 利用したくない。」「3. 利用したいがしにくい。」と答えた方は、その理由について教えてください。

【5. 最後に、あなた自身のことについて教えてください。】

(5-1) あなたの性別は次のうちどれですか？ (1つに○)

1. 男
2. 女
3. その他

(5-2) あなたの年齢は次のうちどれですか？ (1つに○)

1. 20歳未満
2. 20歳代
3. 30歳代
4. 40歳代
5. 50歳代
6. 60歳代
7. 70歳以上

(5-3) あなたの国籍・地域は次のうちどれですか？ (1つに○)

1. 中国
2. 韓国
3. フィリピン
4. ブラジル
5. ベトナム
6. ネパール
7. アメリカ
8. 台湾
9. ペルー
10. タイ
11. インドネシア
12. 朝鮮
13. インド
14. イギリス
15. ミャンマー
16. ロシア
17. その他 ()

【⇒つぎのページに進んで下さい。】

(5-4) あなたの^{ざいりゅうしかく}在留資格は次のうちどれですか？(1つに○)

1. 一般永住者^{いっばんえいじゅうしか}
2. 特別永住者^{とくべつえいじゅうしか}
3. 定住者^{ていじゅうしか}
4. その他(留学^{た りゅうがく}、日本人の配偶者等^{にほんじん はいぐうしゅうとう}、家族滞在^{かぞくたいざい}、技能実習^{ぎのうじっしゅう}、特定活動^{とくていかつどう}、人文知識・国際業務など^{じんぶんちしき こくさいぎょうむ})

(5-5) あなたの^{にほんしゃかい}日本社会での^{かつどう}活動についてお聞きします。(それぞれ1つに○)

学校 ^{がっこう} について	1. 現在 ^{げんざい} 、通学 ^{つうがく} している。	2. 以前 ^{いぜん} 、日本 ^{にほん} で通学 ^{つうがく} していたが、今 ^{いま} は通学 ^{つうがく} していない。	3. 日本 ^{にほん} で通学 ^{つうがく} したことはない。
仕事 ^{しごと} について (パート、アルバイトも含む ^{あるばいと ふくむ})	1. 現在 ^{げんざい} 、働い ^{はたら} ている。	2. 以前 ^{いぜん} 、日本 ^{にほん} で働い ^{はたら} ていたが、今 ^{いま} は働い ^{はたら} ていない。	3. 日本 ^{にほん} で働い ^{はたら} たことはない。

(5-6) あなたの^う生まれた^{げいしよ}場所はどこですか？(1つに○)

1. 日本^{にほん}
2. 日本以外^{にほんいがい}
3. 分からない^わ。

(5-7) あなたが日本^{にほん}に住^すんでいる期間^{まかん}は、合計^{ごうけい}するとどれくらいの長さ^{なが}になりますか。(1つに○)

1. 生まれてからずっと^う
2. 1年未満^{ねんみまん}
3. 3年未満^{ねんみまん}
4. 10年未満^{ねんみまん}
5. 10～19年^{ねん}
6. 20～29年^{ねん}
7. 30～39年^{ねん}
8. 40年以上^{ねんいじょう}

(5-8) あなたには結婚相手や共同生活を営んでいるパートナーがいますか。
(1つに○)

1. いる。
2. 死別または離別し、現在はいいない。
3. 現在にも過去にもいいない。

「1. いる。」「2. 死別または離別し、現在はいいない。」とお答えの方にお聞き
します。その方の国籍はどちらですか。(あてはまるもの全てに○)

1. 日本人
2. 自分と同じ国の人
3. その他 ()

(5-9) 現在、日本であなたと同居している人はいますか？いる場合、誰と同居
していますか？(あてはまるもの全てに○)

1. 同居している人はいいない。
2. パートナー (恋人や結婚相手)
3. 子ども
4. あなたの父親
5. あなたの母親
6. あなたの祖父
7. あなたの祖母
8. 孫
9. パートナーの父母
10. その他の親族
11. 友人・知人
12. その他 ()

【⇒つぎのページに進んで下さい。】

(5-10) あなたは日本語でどの程度会話ができますか？(1つに○)

1. 日本人と同程度に会話できる。
2. 仕事や学業に差し支えない程度に会話できる。
3. 日常生活に困らない程度に会話できる。
4. 日本語での会話はほとんどできない。
5. その他 ()

(5-11) あなたが生活のそれぞれの場で、主に使用する言語はどれですか？(それぞれ1つに○)

	ほぼ日本語だけ。	日本語の方が多。	母語・母国語の方が多。	ほぼ母語・母国語だけ。	その他の言語が多。	ほぼその他の言語だけ。
家族間	1	2	3	4	5 ()	6 ()
親しい友人との間	1	2	3	4	5 ()	6 ()
学校	1	2	3	4	5 ()	6 ()
職場	1	2	3	4	5 ()	6 ()

() に言語名を記入して下さい。

質問は以上です。

たくさんの質問に最後までお答えいただき、
ありがとうございました。